

報道機関各位

7ヶ国語対応『多言語通訳サービス』 ベトナム人留学生が「119番通報」を体験！

九州国際大学に在学中のベトナム人留学生を対象に、八幡東消防署の職員が火災や救急、地震が発生した際の初期対応や避難要領について指導します。

また、目の前で災害が発生した際に、日本語を上手く話すことができない留学生も安心して通報することができるよう、「多言語通訳サービス※」について説明し、本サービスを活用した119番通報訓練（救急シミュレーション訓練）を実施します。

この防災講座は、留学生の方々へ日本滞在中の事故防止と命を守る行動を学んでいただくことを目的に令和2年から行っており、**今回で4回目の開催**となります。

1 日時・場所

(1) 令和5年10月4日（水）15時00分から16時20分まで

*荒天時による実施の可否は当日9時00分に行います。

(2) 九州国際大学 平野キャンパス1号館AL教室

（北九州市八幡東区平野一丁目6番1号）

2 参加者

九州国際大学ベトナム人留学生 約40人（予定）

3 講義内容

1 講義	2 訓練①	3 訓練②
火災・救急発生時の対応方法について	地震発生時の対応方法及びシェイクアウト訓練	多言語通訳サービス※を使用したシミュレーション訓練
		

※多言語通訳サービスとは、消防指令センターが外国語で、119番通報を受信した際に通訳コールセンターに電話を繋ぐことで三者間の通話が可能となるサービスで、7ヶ国語（英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、タイ語）の対応ができます。

（本市は平成29年6月から運用開始）

4 問い合わせ先

八幡東消防署予防課 栃原（093-663-0119）

